

■平成28年度 在宅医療・地域包括ケアの推進に係る保健福祉事務所事業実施状況(協議会)

資料4

	平塚	秦野C	鎌倉	三崎C	小田原	足柄上C	茅ヶ崎	厚木	大和C
	1	1	1	1	1	1	1	1	1
日程	平成29年2月16日	平成29年3月23日(予定)	平成28年12月12日	平成28年5月30日、8月29日、10月31日、平成29年2月20日	平成29年3月9日	平成29年3月9日	平成29年2月10日	平成29年2月20日(月) 14:00~16:00	
会議名	平塚保健福祉事務所地域包括ケア会議・地域在宅医療推進協議会合同会議	平塚保健福祉事務所秦野センター地域包括ケア会議・在宅医療推進協議会合同会議	鎌倉保健福祉事務所地域包括ケア・在宅医療推進連絡会議	三浦市が主体となって開催している「三浦市地域ケア連携会議」を年4回共催	県西地区地域包括ケア会議・県西地区在宅医療推進協議会合同会議	県西地区地域包括ケア会議・県西地区在宅医療推進協議会合同会議(小田原保健福祉事務所と合同開催)	地域包括ケア推進委員会地域在宅医療推進協議会	厚木保健福祉事務所地域包括ケア・在宅医療推進会議	H28年度は、会議実施なし。(現場の課題抽出のため研修会・情報交換会の形式を実施)
会議議題	①平成28年度地域包括ケア及び在宅医療に係る取り組みの報告及び平成29年度計画について ②地域医療構想について	①平成28年度地域包括ケア・在宅医療推進事業の実施結果について ②訪問看護ステーション及び介護支援専門員向け在宅医療に関するアンケート調査結果について ③各機関の取り組みについて ④平成29年度の実施計画について	①地域医療構想(横須賀・三浦構想区域)について ②地域包括ケアシステムの推進、在宅医療・介護連携推進の取り組みについて ・管内市町、保健福祉事務所、県医療課 ・関係団体 ③その他	①在宅医療・介護連携の推進に関する関係各機関による取組状況について ②神奈川県内市町村等による地域ケア会議の開催状況等について ③その他	①平成28年度の活動報告 ②平成29年度の取組について	①平成28年度の活動報告 ②平成29年度の取組について(小田原保健福祉事務所と合同開催)	①茅ヶ崎保健福祉事務所における地域包括ケア推進及び在宅医療推進に係る取組について ②茅ヶ崎・寒川地域の地域包括ケア推進及び在宅医療推進に係る取組状況について	①地域包括ケア・在宅医療の推進に係る現況について ②地域包括ケア・在宅医療の推進に係る関係団体の取組状況について	
成果等	○管内在宅医療推進の取組状況の共有 ○地域医療構想についての理解促進・情報共有	-	○地域全体の地域包括ケア並びに在宅医療介護連携の進捗状況を把握する機会となった。 ○多職種連携のための取組が推進されていることを、行政及び関係団体が共に認識した。	○在宅医療に関する関係機関の取組状況の情報共有と事例紹介による課題共有	○平成28年度実施事業の報告と意見交換、平成29年度の取組の方向性について確認。	○平成28年度実施事業の報告と意見交換、平成29年度の取組の方向性について確認。	○関係団体等地域全体の取組の進捗状況を共有できた。 ○当所の取組である住民への普及啓発の成果、施設看取りの推進に向けた理解が得られた。	○会議では、地域包括ケア会議を設置した平成24年度と現在までの4年間で、把握した課題が改善されているか、残されている課題は何か、データの分析と委員へのヒアリングを行い、課題を整理した。その上で、今後の目指すべき方向性(案)を提示し、意見交換を行い、目指すべき方向性について了承された。	
今後の課題	・地域医療構想実現に向けた連携の推進	-	○在宅医療連携拠点の整備が進められているが、医療と介護の連携が、地域特性に応じたものとなるようまた、各職種が同じ共通の認識で多職種連携が進められるよう、継続的な課題検討の場が必要。	○地域包括支援センターが中心となって月1回開催し在宅医療・介護連携の困難事例の検討等を行っている「地域ケア会議」との連携方法の検討 ○地域包括支援センター等における人材育成手法の検討(研修等の人材育成面での県保健福祉事務所の役割の検討)	○住民への普及・啓発 ○市町の取組の進捗状況に合わせ、広域でどのように補完していくか。 ○保健所で進める「地域包括ケアシステム事業」のあり方。	○足柄上地区1市5町協働の在宅医療・介護連携推進事業の推進に向けた支援のあり方。 ○医療と行政との連携支援。	○引き続き、住民が自ら2025年問題や自分らしい人生の最終段階について考えられるよう普及啓発が必要である。 ○また、高齢者介護施設での看取り介護が推進されるよう、医療職と介護職が互いの理解を深めていくことが必要である。	○各市町村と各医師会単位での地域包括ケアの推進の中で、在宅医療と看取りの推進、施設看取りの充実、医療と介護の連携促進、住民への啓発が課題。 ○市町村、医療機関及び介護・福祉事業者の意見交換、協議の場として会議を継続し、各関係機関が協働して事業を推進できるよう支援していく必要がある。	○管内市において、それぞれが計画的に取組みを推進しており、その中で共通課題を抽出・取り組んでいく必要がある。
平成29年度(協議会開催回数)	協議会 1回開催予定	地域包括ケア・在宅医療推進会議合同会議1回	1回	○三浦市が主体となって開催している「三浦市地域ケア連携会議」を年4回程度共催	協議会1回、行政担当者会議、講演会等(予定)	協議会1回、行政担当者会議、講演会等(予定)。 県西地区として小田原保健福祉事務所と合同開催。		厚木保健福祉事務所地域包括ケア・在宅医療推進会議を1回開催予定 研修会を1~2回開催予定	H28年度事業取組結果を元に会議実施を検討
平成30年度後取組む必要がある事項	・地域医療構想実現に向けた連携の推進	○普及啓発として、住民向けの講演会の継続実施。 ○多職種と連携を深め、実態調査や分析、共有のための研修会と市協同で実施していく。 ○所内の難病、精神、母子、歯科等の在宅医療に係ることについて、共通認識を図っていく。	○在宅医療の充実に向けて県民への適切な情報提供など ○介護保険の地域支援事業の実施にむけた市町支援	○地域包括支援センター等における人材育成を目的とした研修会の開催	今後検討	今後検討		○地域包括ケア在宅医療の推進にかかる取組状況を共有化し意見交換の場として継続し、県民への普及啓発の方法や医療機関と介護福祉事業者の連携等について、議論を深める。	○認知症対策に関する体制整備が管内共通の課題